



令和8年度 第1回 がん医療従事者研修会

がん診療の新潮流

核医学治療の新時代と 神経内分泌腫瘍（NET）診療の最適化

今、核医学治療は「外照射」から、薬剤で病変を狙い撃つ「RPT（放射性核種標的治療）」へと大きなパラダイムシフトを迎えています。本研修会では、近年大きく進歩している核医学治療および希少がんである神経内分泌腫瘍（NET）の診療について、実臨床に即した最新知見を共有いたします。

日時 令和8年 **5月12日** 火 18:00 ▶ 19:00

会場 **中央棟2階講堂** ~Zoom ウェビナーハイブリッド開催~

座長 県立広島病院 臨床腫瘍科 主任部長 篠崎 勝則

演題1	進化する核医学治療：NETへのPRRTから前立腺がんPSMA治療まで	
	県立広島病院 放射線治療科 部長	土井 歡子
演題2	NETの診断・薬物療法とPRRTを含む治療戦略、および適切な専門医連携	
	県立広島病院 臨床腫瘍科 主任部長	篠崎 勝則

令和8年度日医生涯教育講座認定 1.0 単位申請中

参加方法

会場参加の希望の方（**〆切** 5月11日（月）※先着100名）

●メールの場合

次の必要事項を hphsoumu@hpho.jp にメールしてください。

- ① 氏名（フリガナ）
- ② 職種〔医師（医籍番号、医師会所属の有無、所属医師会名）、薬剤師、看護師、その他〕
- ③ 施設名、④電話番号、⑤メールアドレス:hphsoumu@pref.hiroshima.lg.jp

●FAXの場合

裏面の参加申込票用紙を082-253-8274にFAXしてください。

Zoom参加の希望の方（**〆切** 5月11日（月）※先着500名）

地域を問わず参加可能です。右の2次元コードからご登録ください。

